

2009.9.1 第1092号
ISSN 0913-0217

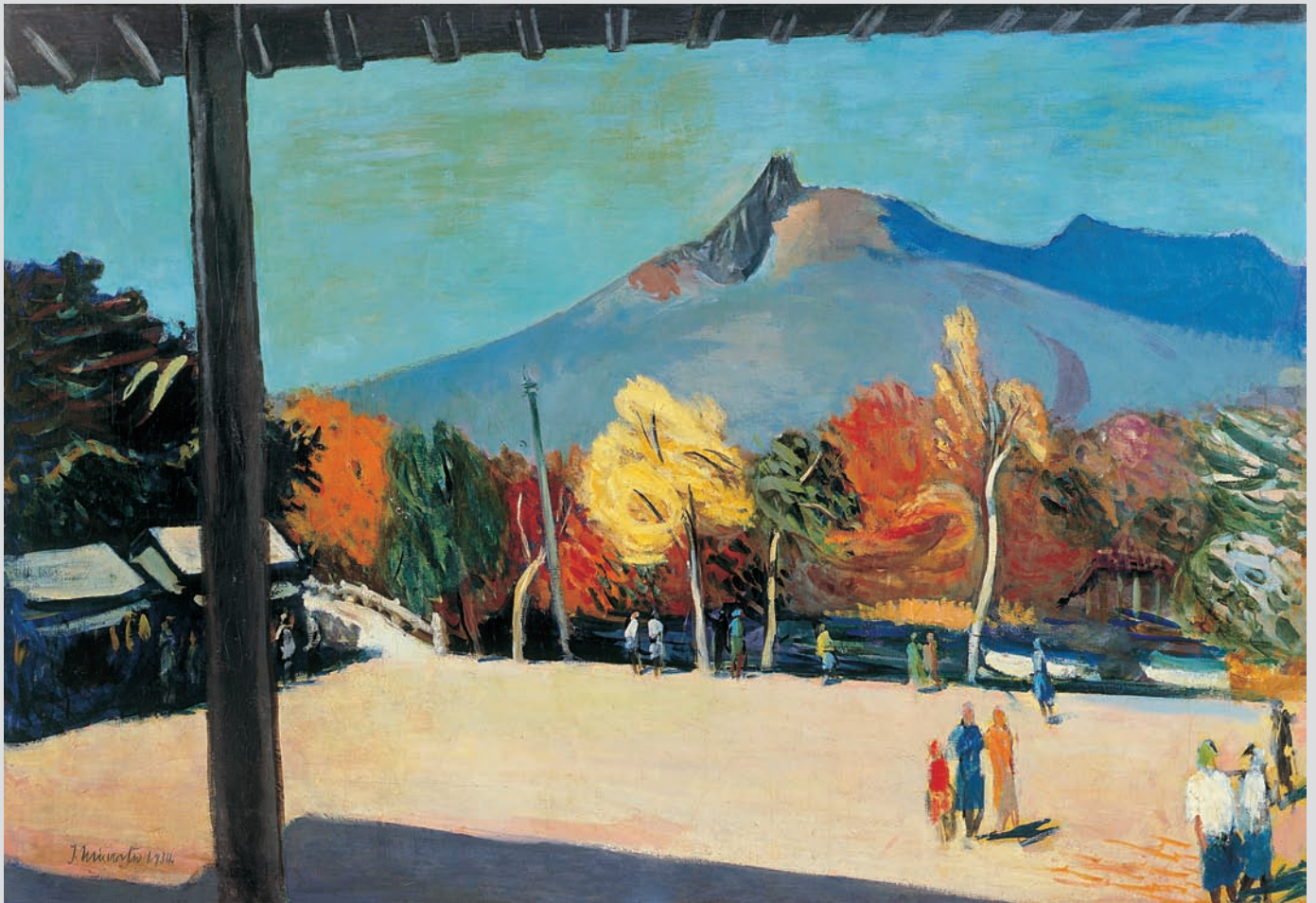
発行人／長瀬 清
発行所／北海道医師会
〒060-8627
札幌市中央区大通西6丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2009

9

月号



北海道美の遺産

田辺 三重松 大沼公園の秋

北海道立近代美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
平成21年9月1日 第1092号

指標／医師のワークライフバランス －女性医師の働き方を通して考える－……………藤井 美穂……………3
医の倫理綱領……………9
北海道医師会 告示……………10
速報／平成21年度 北海道医師会賞 受賞者決定！……………11
報告／小児救急医療への対応……………目黒 順一……………12
投稿／本学における麻疹排除への取り組み……………羽賀 将衛、山崎 朋子、甲嶋 光子 三上 麻紀、小野寺千鶴子、石田かおり……………18
／災害派遣医療チーム (DMAT)……………浅井 康文、丹野 克俊 上村 修二、奈良 理、森 和久……………20
税務相談室／減価償却資産の取得価額……………中村 孝一……………22
随筆／医事・文談……………天涯茫茫生……………23
北海道医歌人会詠草……………25
会員のひろば／もったいない MOTTAINAI……………門脇 純一……………26
木のいのち、花のいのち……………水関 清……………26
新医師臨床研修制度の功罪……………竹村 敏雄……………27
新規指定医療機関……………29
医学会・医学講演会等 開催情報……………32
中央32 道南35 後志36 日胆36 空知37 道北38 北見40 道東41
その他開催情報……………42
会議室／第7・8回 常任理事会……………43
訃報……………47
道医の動き……………47
売貸医院・医師招聘情報……………48
道医師国保の頁……………52
季節風／双方向のコミュニケーションを求めて－北海道医報を掲示板に－……………山科 賢児……………60

お知らせ

2010年版 医師日記の申込について²⁴

第36回 全道医家囲碁大会ならびに女流アマとの交流会開催のご案内（予告）²⁸

道医サポートセンターのご利用について²⁹／認定産業医制度 研修会一覧³⁰

認定健康スポーツ医制度 再研修会一覧³¹／経済危機対策に伴う医療機関への支援⁴⁶

電子メールによる会員への情報提供⁴⁶／電子メールアドレス発行申し込みのご案内⁵¹

グループ保険のご案内⁵⁹

北海道医師会会員数 8,440名 (-7) うち日本医師会会員数 6,150名 (-2)

A 2,580名 (-1) B2 4,562名 (+3) C2 184名 (±0)

B1 555名 (-2) C1 103名 (-2) C3 456名 (-5)

平成21年7月31日現在 () 内前月比

北海道美の遺産

作品介绍

たなべ みえまつ

田辺 三重松 大沼公園の秋

1897 (明治30) 年～1971 (昭和46) 年

函館区大黒町 (現・弁天町) 生まれ。

1934 (昭和9) 年の作品。油彩、キャンバス (112.1×162.1)。

函館商業学校 (現・函館商業高等学校) 在学中に日本画家・北條玉洞の指導を受け、絵画に興味を抱く。卒業後は家業を手伝う傍ら、道展などへ出品を重ねる。1928 (昭和3) 年、二科展に初入選。その後も出品を続け、児島善三郎、安井曾太郎らに教えを受ける。当時は、函館で教職に就きながら画業を続けていた。

戦後は行動美術協会、全道美術協会の創立にも参加し、道内画壇の指導的役割を担った。

本作で作者の目線は、秋の陽光に照らされた木々や散策する人々、上方の駒ヶ岳、そして再び人々へとシフトする。作者の駒ヶ岳のイメージ「峻険な奇峰」は、この過程の中で溶解し、秋色に染まる大沼公園の風景になじんでいったのであろう。

戦後は教員生活にピリオドを打ち画業に専念。取材範囲を道央・道東へ広げ、大胆な形態把握と鮮やかな色彩で独自の画風を確立していった。1967年、大雪山をスケッチ旅行中に網膜剥離で右眼を失明するも、精力的な活動を続けた。

(資料提供：北海道立近代美術館)